

穴水高校だより

石川県立穴水高等学校
令和5年5月8日発行

令和5年度第2号

新年度校長挨拶

4月に石川県立穴水高等学校長を拝命しました。生徒98名、教職員38名の「チーム穴高」メンバーの一員として、早一ヶ月が過ぎました。私は30年前の4月から10年間、教員になってまだ経験の浅い時期に本校に勤務させていただきました。地域の方々には大変お世話になりました。穴水町のおかげで少しは成長できたと自負しております。今回は、地域の皆様に恩返しができるよう、本校教育活動の充実に尽力する所存です。

国内で最初の新型コロナウイルス感染が確認されてからの3年間、生徒たちの学校生活は、各種大会の中止や延期、無観客・声出しなしでの開催、文化祭や体育祭の縮小、実習や体験活動の制限など、様々な制約を受けました。そして何よりもマスク着用による「素顔が見えない活動」でした。

コロナは5月8日から、第5類に引き下げられますが、学校では引き続き基本的な感染対策を講じながら、様々な教育活動を行っていきます。そして、徐々に制約が解除され、学校にコロナ前の活気が戻り、生徒たちの笑顔が見られることを切に願っています。

さて、5月に開催されるG7富山・金沢教育大臣会合のテーマの中に、「コロナ禍を経た学校のあり方」と「全ての子供たちの可能性を引き出す教育の実現」があります。

一つ目のテーマは、まさに今年度から学校が抱える大きな問題です。本校では6月の高校総体・総文に向け、校歌歌唱練習がスタートしましたが、コロナ禍で大声を出すことをよしとしない生活が続いたため、なかなか生徒たちの元気な歌声が聞こえてきません。生徒は以前の活気ある歌唱練習をイメージできず、さらに、それを知る先生方も少なくなっています。しかし、4月21日の前期生徒会役員選挙で立候補した生徒たちの演説では、「生徒のみんなが思い描く理想の学校に近づきたい。」など、それぞれがしっかりと抱負を掲げました。生徒のこの思いを受け、我々教員側が、生徒が思う存分活躍できる学校を再び取り戻す努力をしなければならないと強く思いました。

二つ目のテーマは、本校が少数だからこそ出来る強みです。生徒一人一人に寄り添い、一人一人の特徴を見極めながら、全ての生徒の可能性を引き出すことが本校に求められています。本校での3年間で、学業、部活動、生徒会活動に励み、心身を鍛え、地域に貢献できる人材に成長してほしいと願っています。卒業後は、大学・短大・専門学校を目指す生徒、公務員や就職を目指す生徒、それぞれが望む路へ導くことが本校の使命です。

最後に、今年度も本校は「自己実現力」「人間関係力」「地域貢献力」「学校教育力」を重点目標としました。学校において生徒たちが幸福を実感し、心身ともに満たされるようになるために、学校・家庭・地域の連携が不可欠です。生徒たちがきらりと輝けるように、教職員一同努力いたしますので、この一年どうぞよろしくお願いいたします。



石川県立穴水高等学校校長 島崎 康一

前期生徒会役員選挙

4月21日(金)、前期生徒会役員選挙が行われました。生徒会役員に立候補した生徒達が全校生徒の前で演説を行いました。立候補した生徒達は「生徒の意見を聞き、それを学校運営に反映したい。」「コロナ規制が緩和され、色々な行事を企画したい。」「生徒のみんなが思い描く理想の学校に近づきたい。」など、それぞれがしっかりと抱負を掲げました。選挙の結果、新しい生徒会役員が発表され、令和5年度前期生徒会がスタートしました。



非行防止教室

4月26日(水)、非行防止教室が行われました。輪島警察署生活安全刑事課の方から、サイバー犯罪について、特にSNSを利用する際の危険性について話をいただきました。実話を基にしたドキュメンタリーを視聴した後、ほんの少しの情報から個人情報が簡単に特定されてしまう危険性があること、安易に自分の写真や居住地・学校のことを書き込まないことなどについてしっかり学びました。

また、石川県教育委員会事務局学校指導課生徒指導担当の先生より、「いじめ」についてデータを用いて詳しく話をいただきました。社会的に見て問題となる少年非行の1位に挙がる「いじめ」、中でも「ネットいじめ」の増加については深刻な問題となっていること、トラブルに遭遇したら大人に相談することなど、どう対処するか誰に相談したらよいかなど具体的な例をあげて説明して下さいました。

生徒達は身近なネットトラブルやいじめ問題について、だれもが加害者・被害者になりうるということを良く理解し、真剣な表情で耳を傾けていました。



部活動春季大会

4月22日(土)、石川県高校総体ソフトテニス第1次予選大会が和倉運動公園テニスコートで行われ、本校ソフトテニス部が男女ともに出場しました。男子では3回戦進出が1ペア、2回戦進出が2ペア、女子では2回戦進出が1ペアと健闘しました。男女ともに総体でのポイント取得まであと一歩という結果に終わりましたが、1年生ペアや初心者ペアが公式戦初勝利を収めることができました。

また、野球部は第148回北信越地区高等学校野球石川県大会で、宝達・松任・加賀との4校連合チームとして参加しました。遊学館高校と対戦し、5回コールドで敗戦となりましたが、初回先制のチャンスを作るなど、生徒達は持てる力を充分発揮していました。



朝学習開始

4月13日(木)から朝学習が始まりました。BC組はコラム学習、A組は曜日毎に国数英の教科学習を行っています。短時間で集中的に学べる朝学習は学習の定着に一定の効果を上げており、今後も計画的に実施していく予定です。



5月行事予定

1(月)	更衣(移行期間~5/31)	15(月)	代休日(5/13分)
2(火)	スポーツテスト	16(火)	1学期中間考査(~19日)
8(月)	応援練習	22(月)	卒業生による進路講話(3年)
9(火)	1学期中間考査時間割発表、原子力防災訓練	23(火)	県高校総体壮行式
10(水)	いじめアンケート調査、心と体の健康調査 穴水町探訪活動(1年)、シイタケ植菌作業(2年)	24(水)	薬物乱用防止教室(1年)
13(土)	学校公開、PTA総会	25(木)	県総体・陸上(~27日)
14(日)	公務員模試(3年)②	26(金)	第1回英語検定(一次)
		27(土)	公務員模試(3年)③

